

2 文の成分(1)

2-3 練習問題

1 次の文の主語と述語を書け。

- (1) そこにいる犬は非常にひとなつこい。
- (2) 彼の私に対する接し方は親切だ。
- (3) どうだろう、この花の美しさは。

2 次の述語に対する主語を、下線をつけた中から選べ。

- (1) ア色眼鏡をかけた人が、箱の中から一本一本大事そうに^イ取り出してはどんなふうに握っても楽に書けることを^ウ示すために、斜めに持ったり真っ直ぐに持ったりしながら、円や三角やうねうね曲がった^エ線をひっきりなしに書いていた。
- (2) 若き裸の^アサムライたちの取り組みの^イ中には、見終わったあとも、眠ろうとしてもなかなか寝つかれないといった^ウ興奮で私をつかまえてしまう^エものが少なくなかった。

3 次の文のうち、主語が省かれているものを一つ選べ。

- ア 子どもは素直であどけない。
- イ 子どもは外で遊ばせよう。
- ウ 子どもはおとなを見て育つ。
- エ 子どもはみんな風の子だ。